

（ほけんじだより）6月

先月24日に歯科検診が行われました。
歯科校医さんからお気づきをいただきましたので紹介します。

2年生以上に歯こうが多くみられました



歯こうって何だろう？

「歯こう」は細菌の集まったもの

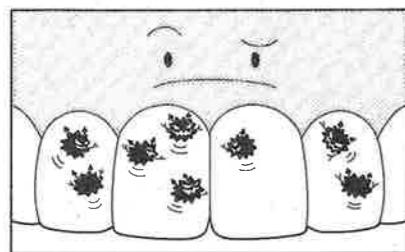
みなさんは「歯こう」を見たことがありますか？つまようじの先で歯をこすると、白い汚れがとれると思います。これが「歯こう」です。その汚れの中にはなんと！10億以上の細菌がいるといわれています。

みんなの好きな甘い食べ物に多く含まれている糖を利用して細菌が増えると「歯こう」という集落をつくります。

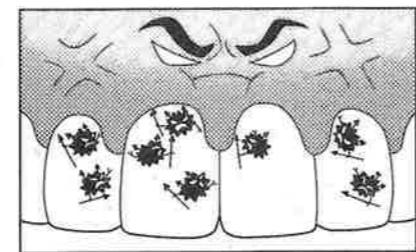
「歯こう」が多いと歯肉炎になりやすい！

歯肉炎が起こる仕組み

歯肉炎を起こす細菌は、食事のときに口に入った砂糖をえさにして、歯こうをつくりながらその中にすみつき、歯ぐきを攻撃する物質を出します。それに対して、細菌を倒すための物質が血液を通じて歯ぐきへとどんどん送られてきます。その結果、歯ぐきが赤くはれてふくらんでいきます。



は歯ぐきに細菌が近づくと……



は歯ぐきが細菌に反撃だ！

麻里布小学校
保健室

歯の病気を予防するために、まず丁寧に歯みがきをしましょう。



歯科健診の結果は？

歯科健診の結果はどうでしたか？自分の歯や口の状態をきちんと確認しましたか？異常があれば早く治療を始めましょう。歯は一生付き合う大切なものです。歯の健康はからだの健康も守ります。



歯垢を気にしていますか？

むし歯はなくても、歯垢がたまっている人がいました。歯垢がかたくなると歯石になり、歯ぐきにダメージを与えます。どんなに一生懸命みがいても、歯垢は少しずつたまります。定期的に歯科医院で掃除をしてもらいましょう。

大切な歯を守るために



1

爪切り、
耳そうじをする

2



しっかりと
準備体操をする。

3



感染症になることがあるので人のタオル
を使わない。

4



具合が悪くなったら、
すぐに先生に言う。